



(第 415 号)

商 工 組 合 だ よ り

平成 27 年 1 月 1 日 /

商工組合だより

第 415 号

組合員数 67 社

27 年 / 新年号

おもな内容

- ◆年頭のごあいさつ..... 1
- ◆新年のごあいさつ / 古紙センター中部地区委員長..... 2
- ◆年頭所感 / 石川理事長..... 3
- ◆広告 4

発 行

中部製紙原料商工組合

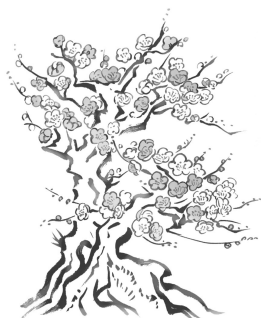
名古屋市中村区名駅三丁目25番9号
堀内ビル7階

TEL(052)581-5987 FAX(052)581-6943
<http://www.aiweb.or.jp/csg>



中部製紙原料商工組合

あけまして
おめでとう
ございます



謹んで新年のお慶びを申し上げます

(公財) 古紙再生促進センター・中部地区委員長 諸隈 令介

皆様、新年明けましておめでとうございます。中部製紙原料商工組合の石川理事長をトップに役員、組合員の皆様には日頃から古紙事業への積極的なご協力、ご尽力を頂き心より感謝と御礼を申し上げます。

さて昨年を振り返ってみますと、日本経済にとって一番大きな変化は昨年 4 月 1 日より消費税率が 5 % から 8 % に上がったことだと思います。増税後は残念ながら個人消費が低迷し、国内総生産 (GDP) 速報値は 4 ~ 6 月と 7 ~ 9 月の 2 四半期連続のマイナス成長となり、その結果を受け 11 月には今年 10 月に予定していた消費税 10 % への引き上げを 2017 年 4 月へ先送りすることを発表しました。2 年前はアベノミクス効果により国内景気が回復基調に向かっていたこと、及び「2020 年東京オリンピック開催決定」などの明るい話題があった 2013 年度と比べると昨年は好材料が少し乏しい 1 年間であったと思います。

私たち製紙業界は、昨年 1 年間の紙・板紙の生産量・国内出荷は消費税アップ後も 2014 年上期は何とか対前年比 100 % 前後を維持してきましたが、昨年 11 月からは国内出荷量にも陰りが見えてきました。また、日本経済にとっては追い風になるはずである為替円安 (2013 年 1 月は、なんと 90 円弱であったのが、2014 年 1 月約 100 円 → 現在 約 120 円 / \$ と 2 年間で 30 円も円安が進んだ) も、燃料・原材料コストアップへと繋がり製紙業界の収益面に厳しい影響を与えています。

今年は前述の通り製紙業界にとって、紙・板紙の国内需要減と円安による原材料コストアップなどの厳しい環境が続くかもしれませんが、弱音を吐いても事態は変わりません。私たち製紙メーカーは、この荒波を真っ向か

ら乗り切る所存ですので、皆様には古紙供給につきましては引き続き、ご協力を改めてお願い申し上げます。

次に古紙持ち去り問題についてですが、皆様が真剣に古紙持ち去り撲滅に取り組んでいる活動が、最近ではテレビのニュース番組でも取り上げられる回数が増えています。マスコミに取り上げられることにより、より多くの一般市民の方々に古紙持ち去りが悪いことだと認識してもらうことが、持ち去り撲滅の実現への大きな一歩となっています。改めて古紙持ち去り問題に取り組んでいただいている関係者の皆様には厚く御礼申し上げます。

最後になりますが、中部製紙原料商工組合皆様にとりまして本年が明るい年となることを心から祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。



年 頭 所 感

中部製紙原料商工組合 理事長 石川 喜一郎

明けましておめでとうございます。組合員の皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。

さて、新年を迎えるにあたり昨年の経済状況を振り返りますと、4月の消費税率8%への引き上げに伴う駆け込み需要の反動減からの回復は、想定以上に遅れたことで経済全体が停滞気味となりましたが、年後半には大幅な金融緩和策の追加、それに伴う急激な円安、消費税率10%の1年半の先送り、最後には衆議院解散・総選挙と慌ただしく過ぎ去った1年となりました。新年を迎え、気分一新、着実な景気回復を強く期待するものであります。

製紙業界におかれましては、国内需要の減退が明確化するなかで、引き続き海外での事業参画や発電事業へ参入など事業構造の転換に取り組まれておるものの、急激な円安による原燃料価格の高騰は、これら中期的な取り組みを打ち消す厳しいものであると推測いたしております。

古紙業界におきましては、円安基調により円ベースでの輸出価格が維持されたことで需給が引き締まっております。しかしながら、製品の国内需要減退が明確ななかで、古紙の発生についても減少が自明であります。そのなかで、組合員各社は過熱した仕入競争による勝者なき消耗戦を行うことなく、それぞれの事業構造の再構築に力を注ぐべきであります。全国で約460万t、名古屋港からは約30万tの輸出量がございましたが、中国の経済状況に一時ほどの勢いがなく、古紙購入量も減少しております。今後の動向に引き続き注視するとともに、品質に対する要望も再認識する必要があります。日本古紙品質認定制度(J-BRAND)につきましては当地区でも実施致しておりますが、利用について減少して

いることは甚だ遺憾であります。古紙リサイクルアドバイザーや適格事業所認定制度と併せて、当業界の更なる質の向上のため、異業種との差別化のため、まさに我々の事業構造の転換のために推進しておる次第でございますので、組合員皆様のご理解ご協力を切にお願い申し上げる次第であります。

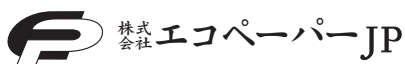
さらに、当業界の問題と致しまして古紙の持ち去り問題ですが、GPSによる追跡調査も持ち去り者の対抗策により効果が薄くなっており、残念ながら根絶には至っておりません。当問題の解決に向けて更なる対抗策を持って取り組む所存でありますので、皆様方のより一層のご協力の程、お願い申し上げます。

そして、今年度も(公財)古紙再生促進センターの広報宣伝事業を通じまして、古紙リサイクルアドバイザーの皆様にも名古屋市内の小学校にて出前授業を開催頂き、若年層への啓発活動を行ってまいりました。学校側からは好評を頂いており、来年度は名古屋市外へも活動範囲を広げて参りたいと思いますので、ご理解ご協力の程、重ねてお願い申し上げます。

最後となりましたが、本年も皆様のますますのご発展、ご健勝を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



中芯原紙・印刷用紙製造



代表取締役社長 津隈 克 宏

〒488-0031

愛知県尾張旭市晴丘町東82番地1

TEL (0561) 53-3315

FAX (0561) 53-3362

<http://www.ecopaper.jp/>段ボール原紙・白板紙・包装用紙
王子マテリア株式会社

本社 東京都中央区銀座5-12-8

王子ホールディングス1号館6階

〒104-0061 TEL (03) 3543-1111

代表取締役社長 小 関 良 樹

祖父江工場

愛知県稲沢市祖父江町祖父江外平150

〒495-8601 TEL (0587) 97-2111

中津川工場

岐阜県中津川市小川町2-3

〒508-8585 TEL (0573) 66-1511

恵那工場

岐阜県恵那市大井町6-96

〒509-7201 TEL (0573) 26-1611

出版・印刷用紙 事務用紙 包装用紙

春日井工場

常務取締役工場長 松尾 洋 二

愛知県春日井市王子町1

〒486-0834

TEL (0568) 81-1111

FAX (0568) 85-2056

<http://www.ojiholdings.co.jp/>

繊維リサイクルメーカー

株式会社 **大 綿**

〒496-0905

愛知県愛西市北一色町

東田面231番地

TEL (0567) 25-3700

FAX (0567) 25-3577

衣類リサイクル

株式会社 **鈴 六**

代表取締役 鈴 木 信 高

(東名・岡崎インター出口すぐ南)

〒444-0007 岡崎市大平町堤下73-1

TEL (0564) 21-5305 (代表)

FAX (0564) 21-5474

工業用ウエス製造販売
繊維原料／工業用資材
反毛原料／梱包資材／

〒480-0105

愛知県丹羽郡扶桑町南山名野田浦48

TEL (0587) 93-2995 (代)

FAX (0587) 93-9700

ベラー用古紙結束線

古 紙 結 び

コ シ ム ス ビ

株式会社 **林 商 店**

TEL 052(352)0884

FAX 052(353)0888

渡辺式大型高速古紙梱包機

渡辺鉄工株式会社

本社及工場 〒839-0841 福岡県久留米市御井旗崎二丁目25番25号

TEL (0942) 43-9111 (代)

東京営業所 〒333-0823 川口市大字石神6-9-5

TEL (048) 290-4851

大阪営業所 〒570-0016 守口市大日東町2-7-7

TEL (06) 6902-2338

名古屋営業所 〒452-0801 名古屋市西区清里町130番地

TEL (052) 505-0411

古 紙 圧 縮 梱 包 機

50 年の実績と経験

株式会社 **昭 和**

〒134-0091 東京都江戸川区船堀2-23-21

TEL (03) 3689-0303 FAX (03) 3689-0318

<http://www.showa-press.co.jp>

東京・大阪・名古屋・福岡・三島・浦安・八街・徳山

各種コンベヤ・省力機械の創造をします

株式会社 **拓己技研**

〒444-0937

愛知県岡崎市島坂町字川田5番地3

TEL (0564) 64-3692 (代)

FAX (0564) 64-3693

E-mail: takumi-cv@leaf.ocn.ne.jp